

これまでの活動

第3回かがやくチャレンジド合同展示会の開催（12/3～12/9）

- 全国障害者週間（12/3～12/9）に合わせて、チャレンジド自らが主催して文化活動への参加の促進を図るため合同展示会を中央公民館一階中央ロビーで開催しました。
- 今年度は当団体を含む23団体（市内の各施設や病院のデイケア・小中学校の特殊学級・各障害者団体）が参画し、日ごろの腕を奮って制作した絵・写真・習字・絵手紙・手芸品などの出展作品280点を越える応募がありました。
また、合わせて日常の活動の様子などもご紹介しました。
- 開催期間中に約700人を超える来場者があり、アンケート結果からも96%とほぼ全員のみなさまから満足したとの声をいただきました。
- 高評価の要因は何といても、チャレンジドの作品であることは間違いありません。根気よく、一生懸命に気持ちを込めているため、素直で純粋な気持ちががにじみ出た作品に仕上がっていることによるものと考えられる。
また、関係団体が一致協力して取り組んで入ることも評価された。
各団体の活動概要をパネルで判りやすくアピール（「団体概要のご案内」やリーフレットを配備した）ことも効果があったようである。



丹精をこめて製作した絵や手芸品は見る人の心を動かし、高評価を得ることができました。



近隣の公園などから拾ってきた木の实（柎の実、どんぐり、むくろじなど）で作った数珠、腕輪、ストラップなどに人気が集まりました。